

紙おむつ支給事業

在宅で介護をしている家族や一人暮らしの高齢者を支えるために、紙おむつ支給事業を行っています。現在利用されている方も、平成30年度分は新たに申請が必要です。なお、支給開始は、申請された月の翌月からとなります。



- 対象者 要介護認定者（要介護1～5）で家族による在宅介護を受けている方または次に該当する方
- ①身体障害者手帳を有し、上下肢及び体幹の著しい障がいにより、要介護状態にあると認められる者
 - ②療育手帳を有し、著しい発達遅滞により生活全般において、要介護状態にあると認められる者
 - ③独居世帯の要介護認定者

※要支援1・2の方は対象となりません。

※施設（グループホーム、ケアハウス、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅を含む）入所者及び短期宿泊（ショートステイ）を1か月に20日以上利用されている方は対象となりません。

- 助成額（月額） 要介護1＝1,000円、要介護2または3＝2,000円、要介護4または5＝4,000円
- ※申請翌月1日現在の要介護度で助成額を決定しますが、平成30年10月1日現在で要介護度が変わる方は、助成額を再決定します。
- ※助成は商品での支給となります。取扱商品は市が委託している事業者によって異なります。

●申請受付・問合せ 保健課介護・高齢者支援係 Tel75-4960、浮羽市民課（受付のみ）Tel77-2112

創業・経営相談窓口

「うきは市創業支援事業計画」に基づき、うきは市で創業を希望する方を対象とした相談窓口・セミナー等をU-BiC（福岡銀行浮羽支店跡）で開催しています。



◇うきはよろず経営相談窓口～創業予定者から老舗までどなたでも歓迎～

うきは市・うきは市商工会・福岡県よろず支援拠点が連携して毎月第3火曜日に開設する無料のセミナーと個別経営相談窓口です。セミナーのみ、個別相談のみでも構いません。セミナー内容と関係ない相談も可能です。創業、経費節減、新商品企画など、ご相談ください。

■開催日 3月20日（火）

①『タウン誌・グルメ情報誌の元編集者がお伝えする！Instagramレッスン』

◇13時15分～14時45分

◇講師・相談員・・・古川麻水 氏

②『商品開発のエキスパートが語る！売上アップのための商品改良セミナー』

◇15時30分～17時

◇講師・相談員・・・高崎公敏 氏

3/20 火曜日 13:15～
タウン誌・グルメ情報誌の元編集者がお伝えする！
Instagramレッスン

- 【ゆる〜り編】まずははじめてみよう！
- 【本気編】フォロワー1,000人超を目指そう！
～1年間で2,000人超えした主婦Rさんにコツを聞きました～
- 分析！有名Instagramマーになるには？
～ストーリー、ハッシュタグ、インスタ映え～

テレビ制作会社で営業番組、情報番組、通販番組のディレクターとして活動し、数々の店を取材するうちに飲食の魅力に惹かれ、出版社に転職。グルメ本、広告の営業制作などに携わる。年間1000店舗の飲食店を下見取材！現在は自分の料理教室を運営しつつ、飲食店のフードプロデューサー、フードスタイリスト、雑誌へのレシピ提供、時々テレビの料理コーナーにも出演しています！



古川 麻水

3/20 火曜日 15:30～
商品開発のエキスパートが語る！
売上アップのための商品改良セミナー

- 売れる「ターゲット、販路」の定め方
- 味、形状、パッケージを変えて消費者・バイヤーの心をつかむ！
- 製造委託の活用でさらに売上拡大

ロイヤル樹、大手食品油脂メーカーの元工場長で商品開発、食品加工、生産管理、衛生管理を得意とします。ロイヤルホストのスマートポテトの開発に携わりました。販路を見据えた商品づくりをサポートします。



高崎 公敏
6次産業化プランナー

【個別相談】①：10時～11時、②：11時～12時、③：15時30分～16時30分

■会場 U-BiC（福岡銀行浮羽支店跡、うきは市民センター別館）

■申込先 福岡県よろず支援拠点（公益財団法人福岡県中小企業振興センター）

Tel092-622-7809、e-mail：yzseminar@joho-fukuoka.or.jp

※相談・セミナーは事前予約制です。上記に電話・メールでご連絡ください。

●問合せ U-BiC 直通 Tel76-9095、うきはブランド推進課商工振興係 Tel76-9059

※詳しくは、うきは市、うきは市商工会の窓口チラシ及び <https://www.facebook.com/u.bic.jp>（フェイスブック）をご覧ください。